

# プログラム

1日目 10月6日(土) 松江テルサ 7F ドームシアター

8:55～

## 開会挨拶

会長：堀口 淳(島根大学 医学部 免疫精神神経学共同研究講座)

9:00～9:45

## 一般演題1

[ 器質性精神障害 他 ]

座長：林田 麻衣子(島根大学 医学部 精神医学講座)

### O-1-1 自殺企図後逆行性健忘をきたし抑うつ症状が改善した双極性障害の一例

○古田 晶子、竹下 佳秀、伊藤 賢伸、中野 祥行、新井 平伊

順天堂大学 医学部 精神医学講座

### O-1-2 F60.2非社会性人格障害、F19.2多剤使用及びその他の精神作用物質使用による精神及び行動の障害、依存症候群による、累犯、強盗傷害、殺人の症例

○鈴木 三夫<sup>1)</sup>、中山 成一<sup>1)</sup>、石川 雅枝<sup>1)</sup>、石川 叔男<sup>1)</sup>、石川 経子<sup>1)</sup>、  
原田 元<sup>2)</sup>、石川 文之進<sup>1)</sup>

1)報徳会 宇都宮病院、2)脳波計量解析研究所

### O-1-3 当初 MRI 画像で病変を認めなかった、てんかんで初発した脳アミロイドアンギオパチー(CAA)の1例

○藤本 直<sup>1)</sup>、二宮 怜子<sup>2)</sup>、河野 兼久<sup>3)</sup>、前田 智治<sup>3)</sup>、宮崎 始<sup>4)</sup>

1)社会医療法人石川記念会 HITO 病院、2)住友病院、3)愛媛県立中央病院、  
4)伊予病院 リハビリテーション科

9:45～10:30

## 一般演題2

[ 認知症(1) ]

座長：長濱 道治(島根大学 医学部 精神医学講座)

### O-2-1 軽度行動障害(MBI)の頻度、認知症への移行について

○松岡 照之、成本 迅

京都府立医科大学大学院 医学研究科 精神機能病態学

### O-2-2 WMS-Rの視覚記憶や記憶保持は認知症転化のリスク因子である

○三條 伸夫<sup>1)</sup>、堀 匠<sup>2)</sup>、野崎 優衣<sup>1)</sup>、吉武 美紀<sup>1)</sup>、横田 隆徳<sup>1)</sup>

1)東京医科歯科大学大学院 脳神経病態学分野、  
2)埼玉県総合リハビリテーションセンター 神経内科

### O-2-3 高齢者検診受診者のMMSE下位項目の年次推移からみたMCIレベルの10年予後：認知症化する群と健常群との相違について

○須貝 佑一<sup>1)</sup>、杉山 智子<sup>2)</sup>、林 邦彦<sup>3)</sup>、松村 康弘<sup>4)</sup>

1)浴風会病院 精神科、2)順天堂大学 医療看護学部、3)群馬大学 医学部、4)文教大学 健康栄養学部

座長：兼子 幸一（鳥取大学 医学部 脳神経医科学講座 精神行動医学分野）  
下村 辰雄（秋田県立リハビリテーション・精神医療センター）

[ 私はこう考える ～神経精神疾患の認知障害～ ]

**S-1-1** アルツハイマー病

○新井 哲明

筑波大学 医学医療系 臨床医学域 精神医学

**S-1-2** レビー小体型認知症における認知機能障害

○鈴木 匡子

東北大学大学院 医学系研究科 高次機能障害学

**S-1-3** 統合失調症

○村井 俊哉

京都大学 医学研究科 精神医学

12:05～12:25 評議員会・総会

12:30～13:30 ランチョンセミナー1

座長：新井 平伊（順天堂大学大学院 医学研究科 精神・行動科学）

**LS-1** レビー小体型認知症に対する包括的治療

數井 裕光 高知大学 医学部 神経精神科学講座 教授

共催：大日本住友製薬株式会社

13:35～14:35 一般演題3

[ 認知症(2) ]

座長：松岡 照之（京都府立医科大学大学院 医学研究科 精神機能病態学）  
安部 哲史（島根大学医学部附属病院 神経内科）

**O-3-1** 構音障害と不随意運動を伴った前頭側頭葉変性症の1例

○内藤 暢茂<sup>1)</sup>、宮岸 良彰<sup>2)</sup>、北村 立<sup>3)</sup>、三邊 義雄<sup>1)</sup>

1) 金沢大学附属病院、2) 高岡市民病院、3) 石川県立高松病院

**O-3-2** 精神症状が先行し診断に苦慮した前頭側頭型認知症の一例

○三浦 章子<sup>1)</sup>、堀口 淳<sup>2)</sup>、山下 智子<sup>1)</sup>、長濱 道治<sup>1)</sup>、林田 麻衣子<sup>1)</sup>、  
岡崎 四方<sup>1)</sup>、和氣 玲<sup>1)</sup>、橋岡 禎征<sup>1)</sup>、宮岡 剛<sup>1)</sup>、稲垣 正俊<sup>1)</sup>

1) 島根大学 医学部 精神医学講座、2) 島根大学 医学部 免疫精神神経学共同研究講座

### **O-3-3** FTLD-MNDにおけるドパミン神経機能異常 —ドパミントランスポーターイメージングを用いた検討—

○小林 良太<sup>1)</sup>、林 博史<sup>1)</sup>、川勝 忍<sup>2)</sup>、大谷 浩一<sup>1)</sup>

1)山形大学 医学部 精神医学講座、2)福島県立医科大学 会津医療センター 精神医学講座

### **O-3-4** 衝動性や攻撃性のため精神科入院となった男性高齢者の二例

○山下 真、神川 繁利、北村 真希、北村 立

石川県立高松病院

## 14:50～16:00 症例検討会

---

座長：谷向 知(愛媛大学大学院 医学系研究科 地域健康システム看護学講座)

金野 竜太(昭和大学 医学部 内科学講座神経内科学部門)

### **SY** 認知症との鑑別を要した、修正型電気痙攣療法が著効したうつ病の一例

○錦織 光<sup>1)</sup>、○安部 哲史<sup>2)</sup>、大拙 孝治<sup>1)</sup>、三浦 章子<sup>1)</sup>、山下 智子<sup>1)</sup>、  
長濱 道治<sup>1)</sup>、林田 麻衣子<sup>1)</sup>、橋岡 禎征<sup>1)</sup>、宮岡 剛<sup>1)</sup>、稲垣 正俊<sup>1)</sup>

1)島根大学 医学部 精神医学講座、2)島根大学医学部附属病院 神経内科

## 16:05～17:30 シンポジウム2

---

座長：鈴木 匡子(東北大学大学院 医学系研究科 高次機能障害学)

田中 稔久(大阪大学大学院 医学系研究科 情報統合医学講座・精神医学教室)

## [ 私はこう考える ～レビー小体型認知症の認知機能は本当に変動するのか?～ ]

### **S-2-1** 身体症状と認知機能変動の関連について

○石井 一弘

筑波大学 医学医療系 神経内科学

### **S-2-2** DLBの精神症状が認知機能変動に及ぼす影響について

○橋本 衛

熊本大学大学院 生命科学研究部 神経精神医学分野

### **S-2-3** 睡眠との関連

○清水 徹男

秋田県精神保健福祉センター

座長：米田 博(大阪医科大学 医学部 総合医学講座 神経精神医学教室)  
下村 辰雄(秋田県立リハビリテーション・精神医療センター)

[ 私はこう考える ～神経学と精神医学から診たアパシーとうつ病の鑑別と治療戦略～ ]

**S-3-1** 認知症におけるアパシーとその治療

○三條 伸夫

東京医科歯科大学大学院 脳神経病態学分野(神経内科)

**S-3-2** 精神医学的視点から

前頭側頭葉変性症におけるアパシーとうつ状態

○川勝 忍<sup>1)2)</sup>、小林 良太<sup>2)</sup>、林 博史<sup>2)</sup>、大谷 浩一<sup>2)</sup>

1) 福島県立医科大学 会津医療センター 精神医学講座、2) 山形大学 医学部 精神科

---

18:30～19:00 合同ワンコインパーティー (会場：4F 大会議室)

- P-1** 非鎮静系抗精神病薬2剤を併用して症状寛解を得た老年期妄想性障害の1症例  
○幸田 文男<sup>1)</sup>、西本 雅彦<sup>1)</sup>、三浦 賢吾<sup>1)</sup>、若田部 博文<sup>2)</sup>、富山 恵一郎<sup>1)</sup>、  
関口 潔<sup>1)</sup>、米村 薫人<sup>1)</sup>、黒岩 隆<sup>1)</sup>  
1)医療法人青木末次郎記念会 相州病院、2)医療法人青木末次郎記念会 あいかわ心療クリニック
- P-2** 精神運動興奮を繰り返した無セルロプラスミン血症の一例  
○金山 三紗子、錦織 光、林田 麻衣子、橋岡 禎征、宮岡 剛、稲垣 正俊  
島根大学 医学部 精神医学講座
- P-3** 多彩な精神症状を呈した原発性副甲状腺機能亢進症の一例  
○大拙 孝治、三浦 章子、山下 智子、長濱 道治、林田 麻衣子、橋岡 禎征、  
宮岡 剛、稲垣 正俊  
島根大学 医学部 精神医学講座
- P-4** 意味記憶障害で始まり、経過中に視空間認知機能の低下を呈し、  
MRI上DESH所見が認められた1例  
○渡辺 亮平、越部 裕子、東 晋二、新井 哲明  
筑波大学 医学医療系 精神医学
- P-5** 高次脳機能障害プロフィール解釈の半自動化の試み  
○上田 敬太<sup>1)</sup>、生方 志浦<sup>2)</sup>、村井 俊哉<sup>1)</sup>  
1)京都大学医学部附属病院 精神科神経科、  
2)京都大学大学院 医学研究科 メディカルイノベーションセンター SKプロジェクト
- P-6** ラマン分光法によるアミロイドβタンパク質の分析  
○中田 開人<sup>1)</sup>、藤田 恭久<sup>2)</sup>、長井 篤<sup>3)</sup>、Abdullah Md Sheikh<sup>3)</sup>  
1)島根大学 総合理工学部 機械・電気電子工学科、  
2)島根大学 大学院自然科学研究科 物理・マテリアル工学コース、3)島根大学 医学部 臨床検査医学
- P-7** クロイツフェルト・ヤコブ病患者が総合病院入院中に不穏状態を呈し、  
単科精神科病院転院依頼時の病院間連携  
○飛田 憲彦、小村 文明  
島根県立こころの医療センター
- P-8** レム睡眠行動障害に対してramelteonが有効であった2症例  
○河野 公範<sup>1)</sup>、長濱 道治<sup>1)</sup>、伊豆原 宗人<sup>1)</sup>、三浦 章子<sup>1)</sup>、宮岡 剛<sup>1)</sup>、  
稲垣 正俊<sup>1)</sup>、堀口 淳<sup>2)</sup>  
1)島根大学 医学部 精神医学講座、2)島根大学 医学部 免疫精神神経学共同研究講座

**P-9** 自発性低下に対してガラントミンが有用と思われた  
アルツハイマー型認知症の1症例

○長濱 道治<sup>1)</sup>、河野 公範<sup>1)</sup>、三浦 章子<sup>1)</sup>、山下 智子<sup>1)</sup>、林田 麻衣子<sup>1)</sup>、  
岡崎 四方<sup>1)</sup>、橋岡 禎征<sup>1)</sup>、宮岡 剛<sup>1)</sup>、稲垣 正俊<sup>1)</sup>、堀口 淳<sup>2)</sup>

1) 島根大学 医学部 精神医学講座、2) 島根大学 医学部 免疫精神神経学共同研究講座

**P-10** 電気けいれん療法のレヴィー小体型認知症に対する効果の検討

○伊豆原 宗人<sup>1)2)</sup>、橋岡 禎征<sup>1)</sup>、三浦 章子<sup>1)</sup>、山下 智子<sup>1)</sup>、大舘 孝治<sup>1)</sup>、  
長濱 道治<sup>1)</sup>、林田 麻衣子<sup>1)</sup>、宮岡 剛<sup>1)</sup>、稲垣 正俊<sup>1)</sup>、堀口 淳<sup>3)</sup>

1) 島根大学 医学部 精神医学講座、2) 恵和会 石東病院、  
3) 島根大学 医学部 免疫精神神経学共同研究講座

**Q-11** 透析導入後より幻視、妄想を伴うようになった  
レヴィー小体型認知症にプロナンセリンが有効であった1例

○松尾 諒一、山梨 豪彦、岩田 正明、兼子 幸一

鳥取大学 医学部 脳神経医科学講座 精神行動医学分野

**R-12** 老年期うつ病が疑われたレヴィー小体病の1例

○松田 泰行<sup>1)</sup>、長濱 道治<sup>1)</sup>、三浦 章子<sup>1)</sup>、山下 智子<sup>1)</sup>、河野 公範<sup>1)</sup>、林  
田 麻衣子<sup>1)</sup>、橋岡 禎征<sup>1)</sup>、宮岡 剛<sup>1)</sup>、稲垣 正俊<sup>1)</sup>、堀口 淳<sup>2)</sup>

1) 島根大学 医学部 精神医学講座、2) 島根大学 医学部 免疫精神神経学共同研究講座

**S-13** 意味性認知症と自閉症スペクトラムは本当に似ているのか？

○佐久田 静<sup>1)</sup>、兼田 桂一郎<sup>2)</sup>、石川 智久<sup>1)</sup>、福原 竜治<sup>1)</sup>、橋本 衛<sup>1)</sup>

1) 熊本大学大学院 生命科学研究部 神経精神医学分野、2) くまもと青明病院

8:20~9:20 **モーニングセミナー**

座長：林田 麻衣子(島根大学 医学部 精神医学講座)

## MS 認知症予防の視点に立つ不眠症管理

朝田 隆 東京医科歯科大学 脳統合機能研究センター 認知症研究部門 特任教授  
メモリークリニックお茶の水 理事長

共催：MSD 株式会社

9:30~10:15 **一般演題4**

[ 認知症(3) ]

座長：和氣 玲(島根大学 医学部 精神医学講座)

### O-4-1 潜在した夜間低血糖により慢性的な健忘症を呈し、若年性認知症が疑われた1例

○伊関 千書、鈴木 佑哉、佐藤 大祐、石井 康大、猪狩 龍佑、佐藤 裕康、  
小山 信吾

山形大学 医学部 内科学第三講座

### O-4-2 認知症症状を示し、硬膜下血腫、糖尿病をもつロボットミ―術後の 初診時76歳の統合失調症の一女性例

○石川 文之進<sup>1)</sup>、中山 成一<sup>1)</sup>、鈴木 三夫<sup>1)</sup>、石川 雅枝<sup>1)</sup>、手塚 英夫<sup>1)</sup>、  
中村 正明<sup>1)</sup>、原田 元<sup>2)</sup>

1) 報徳会 宇都宮病院、2) 脳波計量解析研究所

### O-4-3 Preclinical な、MRI 画像、IMP-SPECT 画像、 神経心理検査結果を得ることができた、Dementia with Lewy Bodies の一例

○阪井 一雄<sup>1)</sup>、松山 賢一<sup>2)</sup>、山本 泰司<sup>3)</sup>

1) 神戸学院大学 総合リハビリテーション学部 作業療法学科、2) 甲南会 甲南病院 精神科、

3) 神戸大学 保健管理センター(医学研究科病態情報学)

10:20~11:00 **特別講演**

座長：立花 直子(関西電力病院 睡眠関連疾患センター)

## 幻視の発現機序

森 悦朗 大阪大学大学院連合小児発達学研究所 行動神経学・神経精神医学寄附講座  
東北大学 名誉教授

座長：山本 泰司（神戸大学保健管理センター）  
中川 賀嗣（北海道医療大学 リハビリテーション科学部）

[ 私はこう考える ～前頭側頭葉変性症の早期診断～ ]

**S-4-1** 神経学的視点から

○伊関 千書

1)山形大学 医学部 内科学第三講座（神経学分野）

**S-4-2** 精神医学的視点から

○数井 裕光

高知大学 医学部 神経精神科学講座

座長：妹尾 晴夫（医療法人青葉会 松江青葉病院）

**LS-2** 神経精神領域で役立つ漢方

宮岡 剛 島根大学 医学部 精神医学講座 准教授

共催：株式会社ツムラ